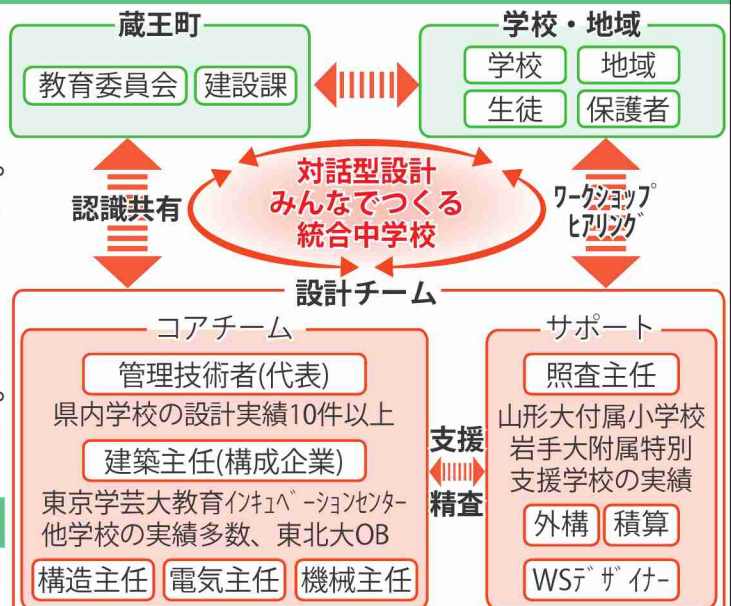


## みんなで作る、みんなが集う「蔵王屋根」

蔵王を望む、建物の東西中心軸に、まちの木材でつくる蔵王屋根が架かる屋内広場（蔵王ホール）を配し、みんなが集い、様々な活動が展開する「ヒト・モノ・コトが、つながる学校」をみんなで作ります。

### A 設計チームの特徴と全体マネジメントの方針：「豊富な学校経験と先進的な教育分野のコラボレーション」

- 学校など公共施設の設計実績を多数有し、地域の風土を理解する地元設計事務所と国立大附属学校や大学施設の設計等、**先進的教育分野に精通**し、全国で活躍するアトリエ設計事務所との協働（**共同企業体**）により、**迅速かつ、きめ細かな対応と高度な技術力**で業務に臨みます。
- 東北や北陸など、**寒冷地、雪国**での豊富な設計経験を活かすとともに学校施設の**ウィークポイント、劣化要因**を理解する**学校改修設計経験者**により、**メンテナンス性や長寿命化**に配慮します。
- **照査主任技術者**を中心とした**サポートチーム**による客観的な**設計精査**（デザインレビュー）により、**品質・コスト・工程管理**を徹底します。
- 共同設計の経験など、**つながりのある大学や学識経験者**との**コラボレーション**を検討し、**学術的に説得力のある設計**を実現します。



### B 業務の取組方針、進め方：「みんなの思いをつなげる対話型設計」

- 蔵王の**歴史・文化・産業**を学び、**体験し、発信する場**である**屋内外の交流広場**を中心とし、**豊かな自然**が感じられる**学び舎**が郷土愛を育みます。将来、蔵王内外から**地域に貢献する人材**を育成し、**地域の発展**につながる**新たな学習・交流拠点**をつくります。
- 3校の**歴史や思い**、**新たな学校像**をカタチにするため、**対話を重視し、実効性の高いワークショップ**（WS）や**ヒアリング**を行います。
- 設計から建設までを**貴重な学習・交流機会**と捉え、**学校づくり**を通して、**地域がつながり、直接的な関わり**を実感できるWSとします。
- **ワークショッププラン**
  - ① 学校や地域を対象に、**統合する3校それぞれでWS**を開催します。
  - ② **3校の思い**をまとめ、まちの拠点である「**ございんホール**」でWSや説明会を行い、**意見を統合し、みんなの思い**をつなげます。
  - ③ 施工時は安全な段階に**生徒を対象とした現場見学会**を計画します。
  - ④ 広場の**芝苗づくり**や**外構の花だんづくり**など、**体験型WS**により、**実感のある直接的な学校づくりへの参加**を提案します。

※記録はビジュアル化し、**広報誌**として学校や地域に配布します。



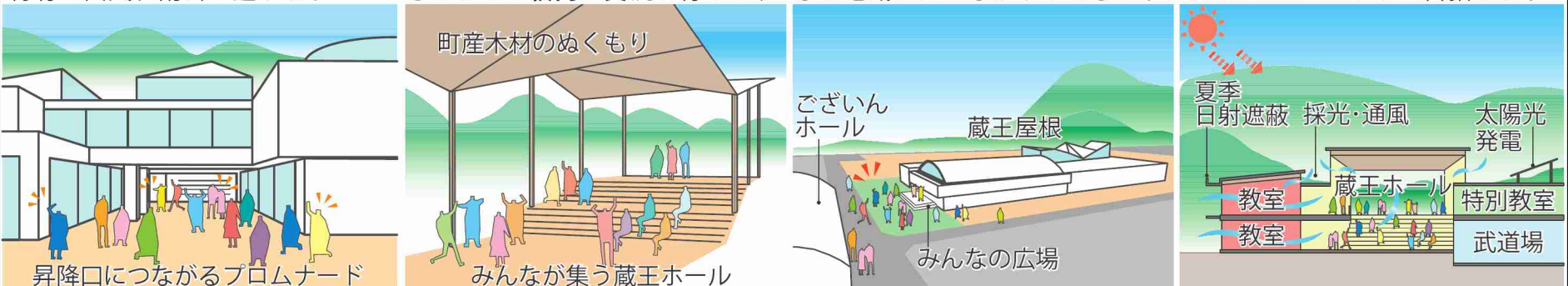
### C 設計スケジュール：「様々な関わり合いのある統合中学校の開校スケジュール厳守」

- 完成後の満足度に大きな影響を与える**基本設計時の対話**を重視し、十分な期間を確保します。
- 設計ステップごとに**関係者との協議やワークショップ**（WS）、**デザインレビュー**（DR）を行い、**段階的なフィードバックと合意形成**により、**意思疎通を図り**、**くい違いや手戻り**を防止します。
- 基本設計後期に**ディテール集**などを準備し、**前倒しの実設計**により、**調整期間を確保**します。**VE提案**（コスト削減）など、**無理のない積算**により、**事業計画に影響を与える工事入札不調対策**を徹底します。また、設計段階で**綿密な工事検討**を行い、**週休二日制の採用**など、**余裕のある工程計画が工事遅延を未然に防ぎます**。

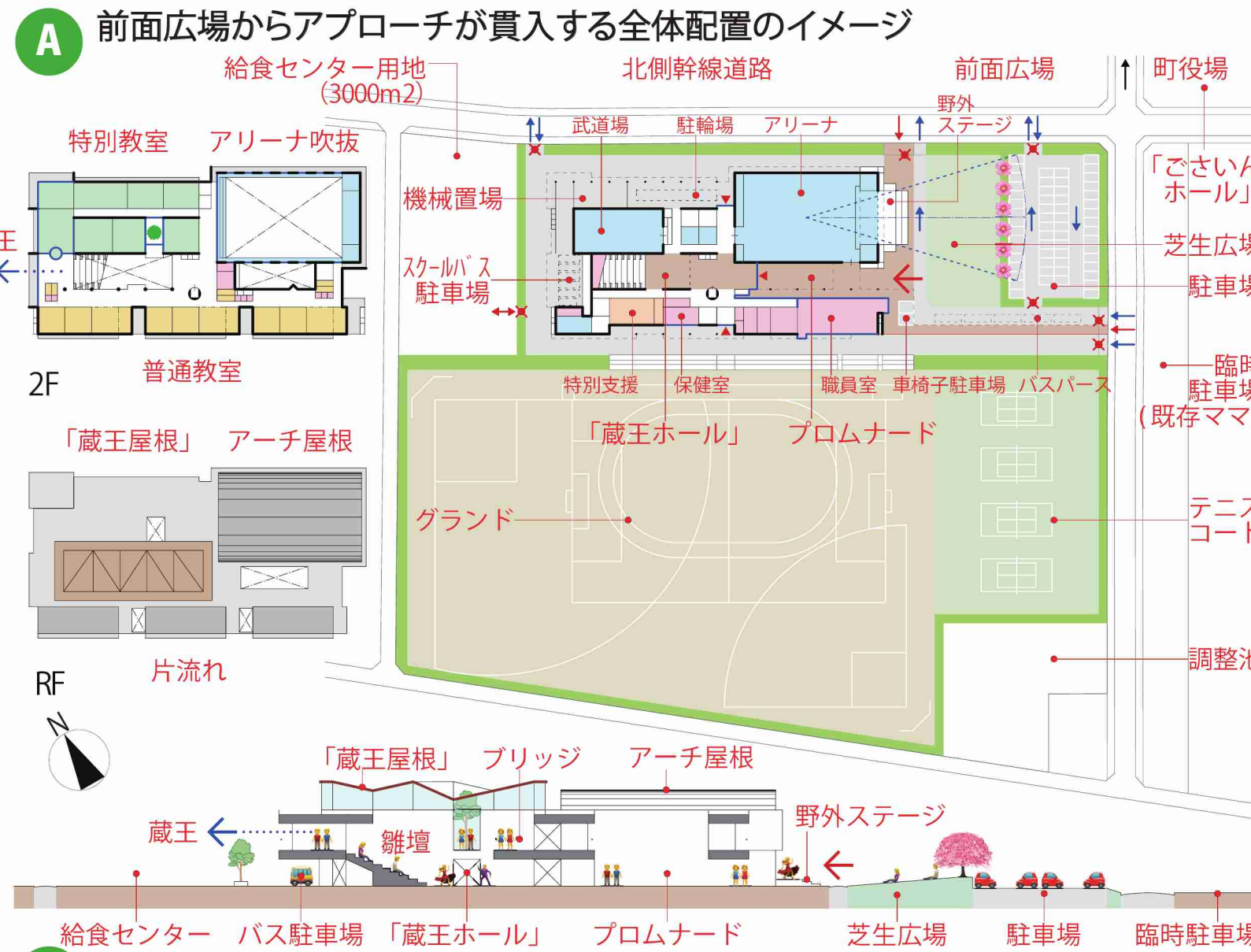
	令和3年度					令和4年度							令和5年度															
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
設計	基本設計 Step1		Step2			Step3		Step4		延長		実施設計 Step1		Step2		Step3		Step4		確認申請								
	条件		平面			立断面		外構		まとめ		基本図		詳細図		積算		VE調整										
WS (ワークショップ・ヒアリング)	配置		構造・設備			概算		(実施準備)				学校ヒアリング		創作WS		設計説明		まとめ										
テーマイメージ	みんなの思い 歴史・風土		配置 ゾーン 校庭・広場			平面ゾーニング 屋内共用部 (ホール・ワークスペース)		地域開放・連携 3校の思い 統合		基本計画 説明		教室しつらい 家具・実験台 管理・防犯・安全		リバー・花壇 創作 構想・設計		まとめ 設計報告												
DR (レビュー・照査)	要求・法		配置			平面・立断面		構造・設備		コスト・VE		図面		コスト・VE		図面		コスト・VE										

### D その他重要と考える事項（蔵王の特徴を活かした設計）：「豊かな自然を活かし、みんながつながる学校」

- **高揚感のあるアプローチ（プロムナード）**  
青麻山から蔵王連峰を望む**高揚感のあるアプローチ**とつながる**プロムナード**が生徒を招き入れ、蔵王特有の西風、雨雪を遮ります
- **みんなが集う屋内広場（蔵王ホール）**  
蔵王を望む、建物の東西中心軸に**町産木材**の木造屋根が架かる**屋内広場**を設け、**多様な活動**に対応するとともに**校内の交流**を育みます
- **周辺調和と地域連携（蔵王屋根・屋外広場）**  
蔵王の山並みや、ございんホールと調和する**蔵王屋根**と、イベントや災害時にも利用可能な**屋外広場**など**地域とのつながり**をもちます
- **サスティナブルな学校（パッシブ・環境配慮）**  
採光・通風を取込む開放的な断面構成による**パッシブデザイン**  
**LCC削減**、**環境・景観配慮**など、**CASBEEのA～ランク**を目指します







**B** 各階明快なゾーニングと蔵王眺望に至るアプローチのイメージ

**A** 基本計画に沿った敷地利用計画

都市計画にマッチする建物配置と外部空間構成  
 北側道路と東側道路を基軸とし、北東に位置する「ございんホール」・町役場との連携を念頭に、「基本計画」に沿った無理のない敷地利用・配置計画とします

- 南側にグラウンドを設け、北側に校舎を建てます
- 校舎西側に将来給食センターを予定し、東側に前面広場・駐車場を設けます
- 調整池も予定位置、予定工法を想定します
- 敷地周辺を緑化し、北側道路景観に配慮します

風雨を避け歩車分離したアクセス・アプローチ計画  
 歩車分離と雨雪風に配慮した計画とします

- 朝日が燦々と当たり「蔵王おろし」も避けた東側の前面広場をメインアクセスと位置づけ、駐車場を60台確保、5台分のバスパーズと庇のついた降車場を設けてプロムナードに誘導します
- スクールバス5台の駐車場は雨を避け西側のピロティとし、下校時の乗車場利用も検討します
- 駐輪場120台は道路からのアクセスが良い北側ピロティとし、北側玄関から直接入館します
- 建物四周に校内通路を回してメンテナンスや消防・救急車の寄付を可能とします
- 境界フェンスに門を設けセキュリティを高めます

みんなの広場としての東前面広場の構成  
 交通安全を図りつつ、屋内アリーナと屋外芝生広場が繋がる若者達の新しい活動空間を創出します

- 前面広場を芝生広場とし、アリーナ舞台東面を開口として背中合せの野外ステージを設けます
- 一般車の駐車場は「ございんホール」との連携考慮から東道路寄とし、出入口は北東側、場内一方通行周回とします(臨時駐車場は現状ママ)

- 車椅子駐車場は建物寄に設け、タクシー共、北東側一般駐車場からの進入、退出とします
- スクールバス専用の南東入口・北出口を設け、常時閉門、芝生広場前通過を含め使用時間を限って運用し、歩道を併設して安全性を高めます

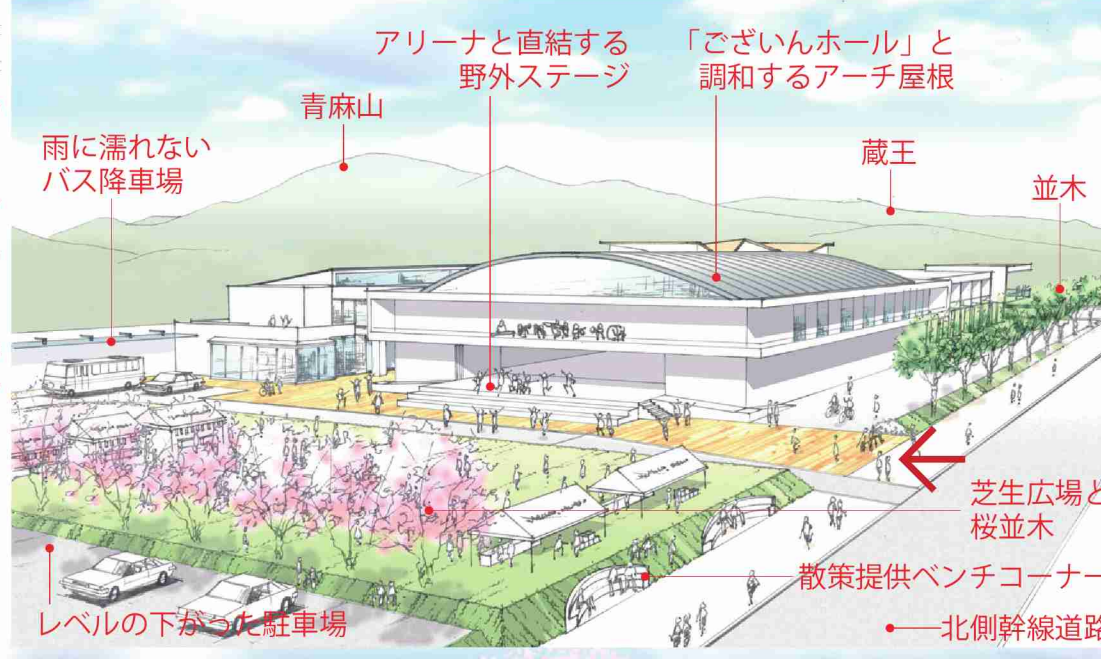
砂塵対策も考慮した健全で無理のないグラウンド構成  
 トラックの100m直線部分を建物(メインスタンド)側に寄せ、フィールド競技を適宜配置します

- 建物側の法面は芝張一部階段テラス状として、運動会の観覧席等に役立てます
- 野球にはバックネットを設けますが、建物に強い打球が当たりにくい配置とします
- テニスコートを調整池で狭くなる東側とします
- グラウンド面は暗渠排水を施し、表面材は芝張りや木材チップ混入浸透性アスファルト等、砂塵の発生しにくい素材を検討します
- テニスコート4面にはスポーツコートやオムニコート等砂塵も起こらず、メンテナンスも容易な床材を選定します
- グラウンド周囲に防球フェンスの他、防砂ネット・防風フェンス・緑化フェンスを検討します

「蔵王おろし」と道路景観を意識した周辺緑化  
 敷地周囲は緑化しますが「蔵王おろし」対策としてグラウンドの東西に並木(防風林)を計画します

- メイン道路に相応しい景観形成を図るため、北側道路に並木を配し、植栽帯にベンチを設けるなど、近隣の方々の散歩利用に供します
- 前面広場には桜を植え、植栽帯の幅と高さを工夫して駐車場による景観阻害を抑制します
- 西側に建つ給食センターとは距離距離を取り、プライバシーと景観配慮から木立を計画します
- 調整池と住宅に対しては、然るべく対応します

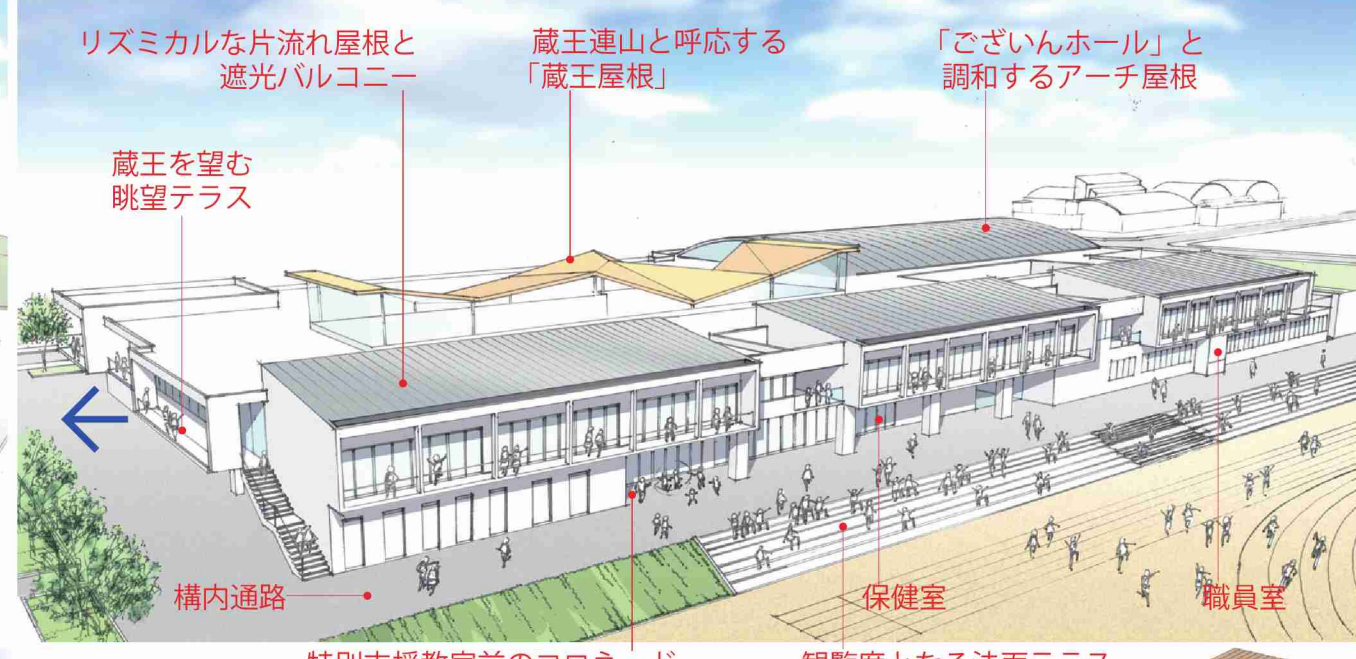
**C1** 交差点方向より  
前面広場の賑わい～蔵王方向に北側道路景観を望む



2階建と明快なゾーニングに基づき各室の機能とアメニティを高めつつ自由な発想・学年を超えた自然な交流を期待して共用空間にも工夫を凝らすべく建物の東西中心軸に蔵王を望む外部空間的大動線貫入し一部に木造大屋根を架け「蔵王ホール」とし内外空間が直接繋がる芝生広場～屋内運動場(アリーナ)と併せて野外・屋内・半戸外の3形態のパフォーマンスの場と冬の溜まり場を創出します

イベント会場・避難施設利用だけでなく、広場・緑地を通しいつもまちに開かれた学校、みんなとともにある学校を目指します

**C2** 青麻山方向より  
「ございんホール」方向に、校舎と「蔵王屋根」を望む



木造折板大屋根による「蔵王屋根」のイメージ

構造全景

支持部分

杉材の釘接合

**B** 2階建構成とプロムナードの貫入

2階建による無理のない明快なゾーニング  
 プールを設けなくなったこともあり、敷地に余裕があるので、建物は2階建とすることが可能です大地に近いレベルで、3学年みんなが同一階に集い、様々な学習活動が無理なく展開出来、交流も自然と深まります

- 職員室から目が届き易く、気配も通じて安心です
- 2階を知的学習階とし、普通教室群を南側に、特別教室群を北側に配置します
- 1階は体育学習と特別支援及び管理関係階とし職員室～保健室等と特別支援を南側に、屋内運動場と武道場を北側に配置します
- 道路側北面と給食センター西面はピロティとして、駐輪場・機械置場・スクールバス駐車場を配します

プロムナードが導く高揚感溢れるアプローチ  
 建物中央を東西に貫くプロムナード(原意:散歩小径)を設け、前面広場に面した東側からのメインアプローチとし、西に向けて雑壇状の大階段を登った先に蔵王のパノラマが開ける、期待感と高揚感に満ちたシークエンスをご用意します

- 下階はピロティ利用のスクールバス駐車場とし雑壇下に控室・サービスヤードを併設します

学習・交流スペースの中心的「蔵王ホール」  
 ブリッジから先の平土間と雑壇状部分を「蔵王ホール」と名付け、集会等のパフォーマンスの場に設えると共に、周囲に展開する様々な学習・交流スペースの焦点として位置付けます

- この部分は屋外なら広場に相当しますが、宙に浮いた大屋根を架け、周囲を開閉窓で囲んだ半戸外的空間として、冬場でも使用可能とします

**C** 地域のシンボルとなる景観形成

方位と道路付による其々の面の特性に合わせたファサード構成と、蔵王を望む風景に馴染む印象的かつ親しみの持てる屋根架構として、地域のシンボルとなる景観形成を目指します

- RC陸屋根を基本に「蔵王ホール」を木造折板で覆って蔵王連山に呼応する形状とし、普通教室のバルコニーの庇・片流れ屋根等、メリハリの効いた構成と、熱気を逃す換気を心がけます
- アリーナをはじめ建物外周にバルコニーを回し日射を抑制しつつ、ファサードを引き締めます
- 窓拭もし易く、外壁の防汚・劣化対策にも有効2階の避難安全のほか、1階ではアリーナ外周沿いに雨に濡れずに北～東玄関の移動が可能です

E 東側広場面

- アリーナのボリューム感を活かし、「ございんホール」と調和するアーチ屋根をかけ、L型に回したコーナーバルコニーで印象付けます
- バス降車場の雨風除庇フェンスにより、広場側からも視線的にプロムナードに誘導します

N 北側の幹線道路面

- アリーナや特別教室のバルコニー等、単調さを避けた退屈させない街路景観を構成します
- 西角の美術室はアトリエ風に階高を上げ、L型バルコニーを設けて、アリーナと対比させます

S 普通教室群の並ぶ南面

- リズム感のある勾配屋根と遮光バルコニーを設けて、活発さ・健全さをアピールします

W 蔵王の望める西面

- 美術室のバルコニーに加え、2階展望スペースとピロティ駐車場の大口開口をモチーフにします
- アリーナや「蔵王ホール」の夜間使用時にはアーチ屋根や「蔵王屋根」が夜空に浮かび上がります

**W** 町産材を活かした屋根と内装木質化

町産材を屋根の構造材と床フローリング等内装のほか、庇軒天・ベンチ等ふだんに使用します

- 基本的にRC造、陸屋根とし、居住時間の長い「蔵王ホール」と普通教室の屋根は木造で計画します
- 積雪は法定の75cmとしますが、風で飛ばされる事や、溶けて重みが増すことは想定しません
- 屋根を木造とし軽量化して計画することで基礎構造への負担を軽減します
- 地元の木材をより活用し易い計画とすべく、流通材と釘を用いて面材を形成する「NLT工法」を採用します
- 「蔵王屋根」の「NLT」は大判パネルとし、折板構成により蔵王連山と呼応する形態とします
- RC陸屋根との間に隙間を空けて採光・通風を可能とします(屋根の架かった広場)
- 普通教室は片流れとし、南庇で日射を抑制、北の高窓から採光・換気します(省エネ)
- アリーナは安価で軽快なテンションロッド方式の鉄骨トラスによるアーチ屋根とします
- 陸屋根からこれら全ての屋根の点検が可能です

スケルトン・インフィル工法による内装木質化

- RC造の堅牢な恒久躯体を確保、段差のないフラット床とし、躯体と建築二次部材・設備とは縁を切り、其々独立して改修・更新可能とします
- コンクリート躯体柱・梁・壁は打放し木製コーナービード、床・非耐力壁・内装建具は木質仕上げを原則としますが、特別教室は陸屋根天井レスグラスウール貼、相応しい床材を選定します
- アリーナ・武道室も床性能の他、衝突緩衝や音響に留意します
- プロムナードは屋根のない街路扱い、土間見立の塗床もしくは木レンガの利用を検討します



特別教室ゾーン

普通教室ゾーンと「蔵王ホール」を挟んで向かい合う、2階北側に纏めて配置します

- 蔵王を望む西側に、図書室と視聴覚室を一体化した「メディアセンター」を配します
- 司書コーナー・開架書庫・窓際カウンターキャレール・気軽なブラウジングコーナーの他、家具配置の自由なワーキングスペースを「蔵王ホール」にも拡張展開し、視聴覚室にはICT・英語教室設備を整え、ガラス間仕切として、開放性の高いアクティブラーニングの基地を形成します
- 視聴覚室の東側に理科室と音楽室を配しますが間に理科庭を設けて自然採光・通風を図ります
- 音楽室は式典・催事等の伴奏を考慮して、アリーナ及び蔵王ホール舞台に近い位置とします
- メディアセンターを含め6m×12mを単位として②コマ基準とします(理科庭は①コマ)
- 北道路側に、美術室を西角に、技術家庭科室類を配列しますが、ブリッジのランチルーム使用を考慮して、調理室を東端とします
- バルコニーの袖壁が西日をカットします
- 6m×9mを単位として②～④コマに分配します

体育施設ゾーン

屋内運動場(アリーナ)と武道場、更衣室・シャワー、便所を一体的に1階北側に配置します

- アリーナは30m×48m、梁下7m、バスケ1面・バレー2面を確保し、舞台・倉庫を内包します
- 器具庫上部をスタンド化、フライギャラリーとバルコニーにより暗転幕引・窓拭可能とします
- 排熱換気窓の他、床下循環ダクトを検討します
- 武道場は15m×30m、床を下げて梁下4m確保スロープには理科庭から天窓採光も可能です
- 更衣室にはシャワーを併設、便所は別とします
- グランド側に部室5室と倉庫・便所を設けます

アリーナの地域開放

- 北側玄関を貸出専用玄関とし、アリーナと更衣室・シャワー・便所を利用可能とすべく、「蔵王ホール」及び武道場との境にシャッター・扉を設けて「管理区画」を設定します
- 職員室中央監視盤からITV・通信放送システムを通して管理・運営出来るようにします
- 催事には器具庫上部2階スタンドも観客席として開放しますが、EV・便所も利用出来ます

アリーナの多目的利用と芝生広場との連携

アリーナは体育の他、様々な学校行事等多目的利用可能とし、舞台背面を可動式開口として野外ステージを連結、芝生広場とも連携可能とします

- アリーナは各種イベント等多目的利用に配慮し吊物・音響等について専門家と協働します
- アーチ天井と舞台対向面は吸音材とし、2階外壁面は半分を壁、半分をガラス+暗幕として暗転可能としつつ残響可変性について考慮します
- フライギャラリーはサイド照明スポットとしても利用出来ます
- 2階後部段床スタンドは合唱隊を入れたり、その背後も含めてピアノ伴奏等とも連携可能です
- 舞台の東背面は開口部とし、野外ステージを連結、前面芝生広場を客席に見立てて連携します
- アリーナ舞台のバックステージ利用も可能です
- 野外ステージ上部のバルコニーは照明・音響の裏方や合唱隊・伴奏隊の配置に活用出来ます
- 芝生広場には観客席風に緩やかな傾斜を持たせ背景の桜並木がアリーナからも見渡せます
- 駐車場とも程よく隔てられる印象です

地域の避難施設として

東前面広場に面するアリーナ及び北道路側ピロティ等を地域の避難・支援施設として活用します

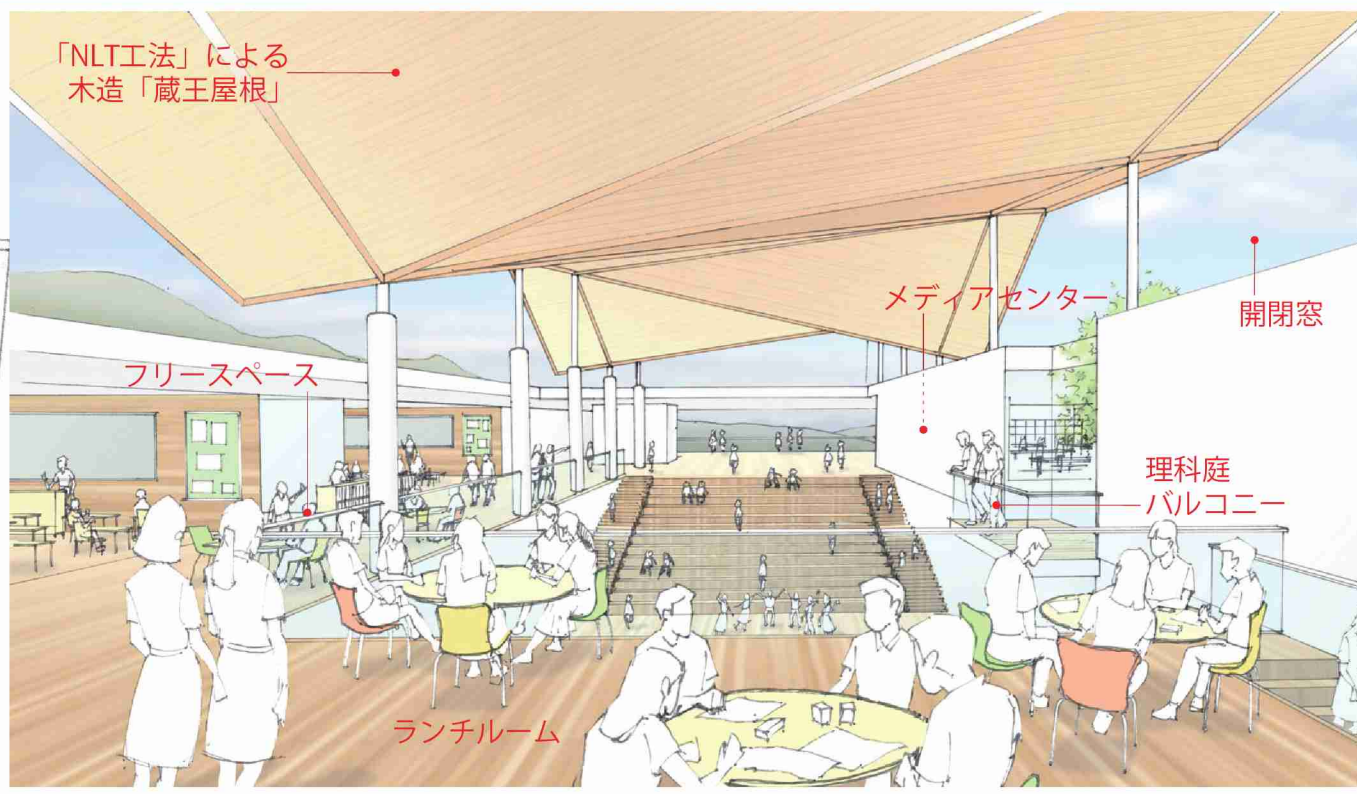
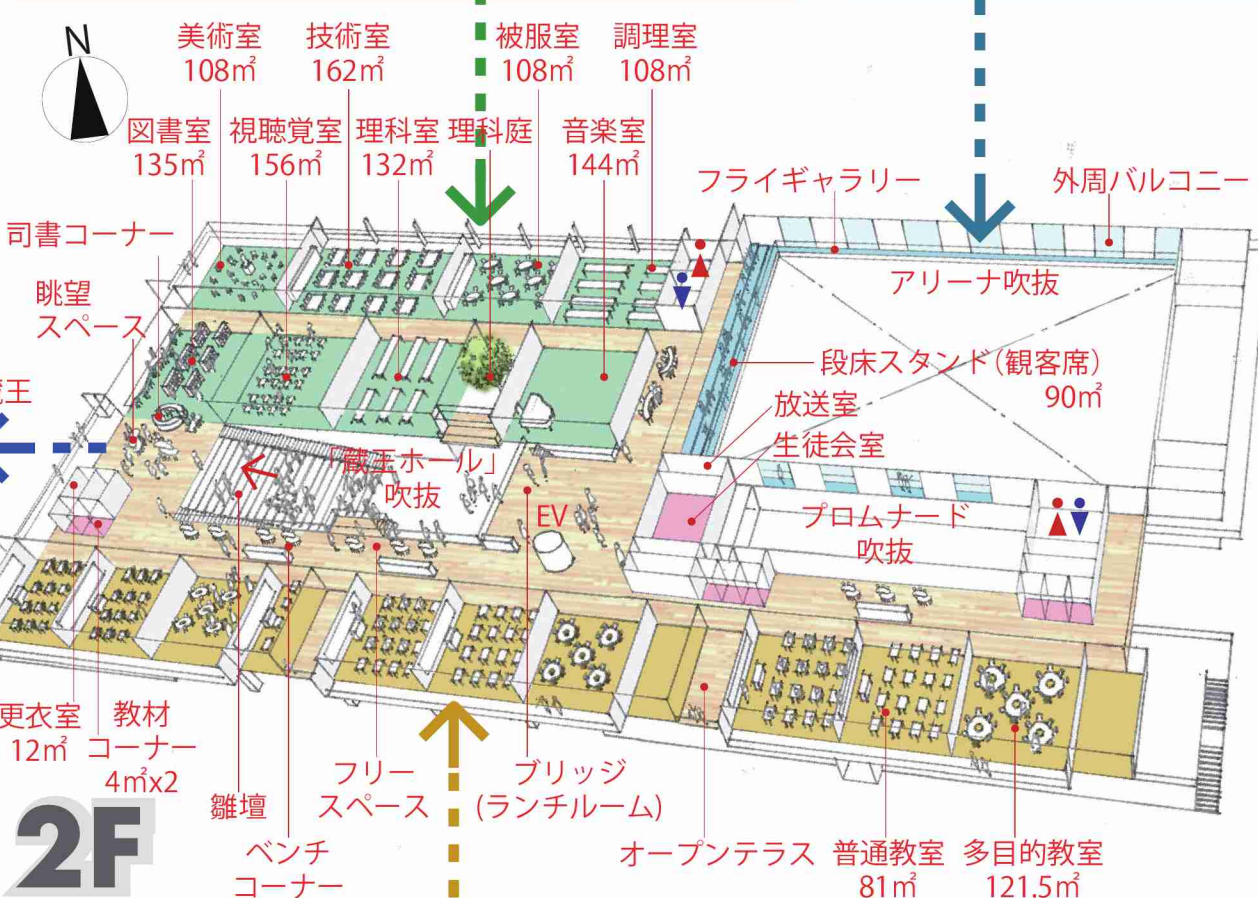
- アリーナを避難居住スペースとし、体育用更衣室・シャワー・便所が使用可能とします
- 避難者は東広場側入口を、物資の搬入は舞台背中央側の野外ステージをプラットホームとして利用、北側玄関も支援用として使用します
- アリーナ面と舞台面のレベル差を解消するリフターを設け、常時の車椅子対応を兼ねます
- アリーナの倉庫の一部を防災倉庫とする他、北道路側の機械置場に、給水がままならない場合に備えて給水タンクを設置、コンテナ倉庫を置いて仮設マンホールトイレ等を保管します
- キュービクル隣に自家発電設置スペースを確保長期停電・冷暖房要望等への対応に配慮します
- 向かい側の北側路線緑地帯に、災害時にはその下を竈に使える「ベンチ竈」を設けます
- 東側玄関は、避難施設利用中でも運用できるので授業を一日も早く再開して、生徒達の不安・ストレスを解消し、励ましあう気持ちに繋げましょう!

サービスヤード～電気・機械設備ゾーン

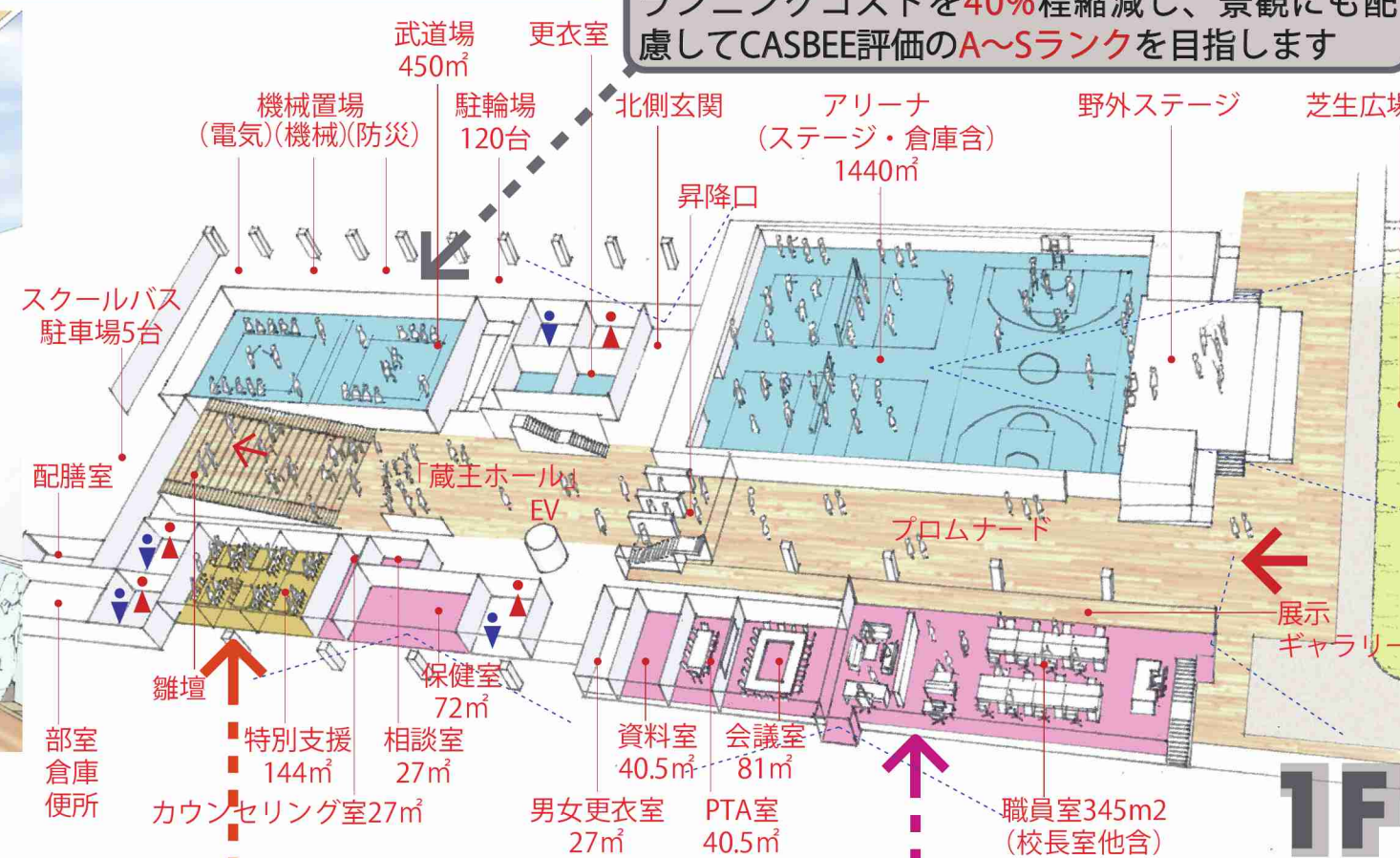
電気・機械設備関係～サービスヤードは引込・交換の考慮から北西側のピロティに配置します

- 1階西側スクールバス駐車場に控室・作業スペース等を設けてサービスヤードを兼ねます
- 間口18mとし、当初は給食運搬車も使用します
- 配膳室を併設しますが、将来給食センターと渡廊下接続する場合には駐車場側等に変更します
- 配膳用EVは車椅子仕様として建物中心に配置、ブリッジ2階のランチルーム使用も支援します
- 全館用のキュービクルやタンク・ポンプは引込等を考慮して北道路側のピロティに設置します
- 太陽光発電パネルを設置する場合には展示ギャラリー等に「見える化」します
- LED照明とWi-Fiを全館隈なく行き渡らせます
- 便所は外気に面し採光・通風可能、6m×6mを標準に男女用と多目的便所を各所共ちょっと離れた剥出しにならない配置としますが、漏水修繕・更新対応に配慮して、教室の上部を避けます
- 3年生は1階体育用、2年生は2階特別教室用便所を夫々利用するものとし、特別教室の給排水はピロティ、理科室は理科庭経由とします

ランニングコストを40%程縮減し、景観にも配慮してCASBEE評価のA～Sランクを目指します



蔵王に見守られつつ開放的な大屋根の下に集う若者達



普通教室ゾーン

2階南側に普通教室・多目的教室・更衣室・教材コーナー等のセットを学年毎に並べて配置します

- 普通教室は9m×9m、木造勾配屋根を掛け、南面バルコニー迄遮光庇を伸ばします
- lowEペアガラスによりH2レベルを確保します
- 原則引戸として開放性と換気を強化します
- 家庭用壁掛ルームエアコンとし、室外機はバルコニーに設置、個別改修対応可能とします(賃貸アパート同様リース運用も検討できます)
- 学年毎の境にオープンテラスを設けます
- 多目的教室は可動間仕切で分割して少人数教室(チュートリアル・補講)として使用できるようにしますが、端の部屋はフルオープン扉としてテラスと一体的使用可能とします
- 「蔵王ホール」側には廊下に代わる6m幅のフリースペースを設け、形にとらわれない学年を超えた柔軟な学習・交流の場を提供します
- 更衣室の他ベンチコーナー等設置して変化に飛んだ構成とします

「蔵王ホール」そのワクワクする魅力的共用空間とそれを裏打する動線計画

2方向避難等避難安全の確保

2階建のため階段は防火区画を要せず、動線上必要な位置に自由に掛けることが出来ます

- 昇降口から西向きと東向きの階段をかけ、「蔵王ホール」雑壇は両脇を通常の階段とします
- フリースペースの突当には外部階段を設けます
- 外周バルコニーも実際の避難安全に役立ちます

選択可能な回遊式通常動線

通常動線は、それだけでなぜか楽しい回遊動線として、選択性・自由度・多様性を高めます

「蔵王ホール」が使用中でも特別教室や体育施設に渡れ、日々別ルートを進る楽しみも生まれます

- 廊下が行き止まり状にならず、往復しないで回って帰って来れる回遊式廊下システムとします
- 都合に合わせて、複数ルートから選択可能です
- 昇降口は、徒歩・スクールバス通学用をプロムナード突当正面に、自転車用を北側玄関に設け南側グランド出入口にも履替用靴箱を設けます

みんなが集う交流促進の場「蔵王ホール」

■導入路としてのプロムナードは屋根の無い「街路」としますが、傍に、昇降口迄雨に濡れずに行ける、展示ギャラリー付ピロティを設けます

■「蔵王ホール」は「屋根の架かった広場」で、雑壇と平土間から成り、2階周囲をメディアセンター～理科庭バルコニー～音楽室～ブリッジ～フリースペースに囲まれた、視線が交錯する劇場的空間構成で、西に蔵王を望み、みんなが集い、交流を温めるに相応しいスペースです

- ブリッジの幅をゆったりととり、ランチルームとして利用することも可能です
- 昇降口の上部のブリッジに面して生徒会室を配置、放送室からはアリーナも見下ろせます
- 学年間の垣根の低い交流に期待しつつ、3年生は「蔵王ホール」雑壇脇階段、2年生は西向き階段、1年生は東向き階段、と階段を学年別に使い分けることも可能です

特別支援ゾーン

当初は3学年を纏めて1階南に配置しますが、将来普通教室が空いてきたら2階に移動して、より接点が増す方向に移行するのが良いと考えます

- 保健室に隣接させ、シャワー・便所を設けます
- 当初は「蔵王ホール」による交流を想定します
- 南面テラス等、占有外部空間も考慮します
- 空いた場所には、近隣の方が気楽に立寄る「みんなの家」的スペースか、書道・華道・茶道・将棋・碁も出来る和室をすることを提案します

感染症対策

換気強化の他、接触感染と飛沫感染を防止します

- 各部屋の扉を引戸にして換気強化しますが、常時開放により交流も促されます
- 各玄関脇・水回りにタッチレス水栓付手洗器と消毒液を設置して、手洗を励行します
- 便所の出入口は迷路式扉レス化し、陰圧排気強化、最新式節水型便器に自動開閉蓋付洗浄便座を設置して、接触感染と飛沫感染を防止します

管理諸室ゾーン

1階南側に、東から職員室～会議室関係、少し離して保健室～相談室関係を配置します

- 職員室は前面広場～プロムナード～グランドに面し、各々死角がなく急行可能な形状とします
- 校長室は応接室を含み、職員室と隣接させます
- 職員室内の印刷ブースには遮音を考慮します
- 職員室に会議室とPTA室をセットで隣接させ、可動間仕切による様々な使用形態が可能です
- 統合した3校の資料を保管しますが、それとは別に、プロムナードに展示ギャラリーを設けて日々の通学時に、又訪れる人々に訴えかけます
- 北側玄関を迫り出して、死角をなくします
- 2階教室内にブース仕立または更衣室と絡めて教材・教員コーナーを設け、さりげなくあたりに気を配りつつ生徒との接触機会を増やします
- 保健室はウォッチも兼ねてグランドに面すると共に、少し陰になった位置にカウンセリング室や相談室を纏めて配置します